

社加福第119-3号
令和4年9月7日

各 位

社会福祉法人加茂福社会
理事長 関根 吉雄

新型コロナウイルス感染症の発生について（第3報）

初秋の候、皆様におかれまして益々御清栄のことと御慶び申し上げます。

日頃、当法人の運営に御理解をいただき、誠にありがとうございます。

さて、令和4年9月6日付け、社加福第119-2号にて当法人の運営しております障害者支援施設第二平成園において、新型コロナウイルス感染者の発生についてお知らせいたしました。新たに職員2名、特別養護老人ホーム第二平成園の入所者3名の陽性が確認されました。経過につきましては、下記のとおりです。

経過について

- 9月 5日（月） 職員1名、施設で実施した抗原検査では陰性であったが、その後に発熱。6日に受診し、PCR検査実施。7日に陽性となる。
- 9月 7日（水） 職員1名、自宅にて発熱等、症状あり。抗原検査実施したところ陽性となり、受診。その結果、陽性と診断される。
- 9月 7日（水） 特養入所者、発熱等の症状があり、抗原検査をした結果、3名が陽性となる。

障害者支援施設の入所者2名、短期利用者1名、職員2名、特別養護老人ホームの入所者7名、短期利用者1名の感染となりました。

短期入所事業につきましては、特別養護老人ホーム、障害者支援施設とも、しばらくの間、新規の受入を休止させていただきます。

デイサービス、ホームヘルプ事業につきましては、利用者、職員の体調観察、感染防止対策を万全に実施したうえで通常通り営業を継続いたしますが、保健所等の指示により、状況が変わることもありますので、その場合には、早急に連絡をさせていただきます。

皆様方には、御心配、御不便をお掛けいたしますが、これまで以上に感染対策を徹底してまいりますので、何卒、御理解、御協力を賜りますよう、御願い申し上げます。